

東京都医療審議会の書面開催結果について

1 議事

(1) 東京都医師確保計画(案)及び東京都外来医療計画(案)について(答申)

- ア 審議結果 承認
- イ 委員からの御意見

・東京都外来医療計画の具体的な実施案の策定にあたっては、区市町村ごとの多様な実情に留意した対応をされたい。

・外来医療計画はレセプトデータ等を活用して診療科別の外来の現状把握をより詳細に行っていただきたい。医師確保計画についても、「医師・歯科医師・薬剤師統計」の再解析結果に基づく計画を策定していただきたい。

・外来診療における看護職の果たす役割は大きく、その重要性について、しっかり認識していただき、今後の計画見直しの中で、そのことが分かるような工夫をしていただきたい。

(2) 届出による診療所の一般病床設置について(諮問)

- ア 審議結果 承認
- イ 委員からの御意見 なし

(3) 療養病床及び一般病床に係る基準病床数の見直しについて(諮問)

- ア 審議結果 承認
- イ 委員からの御意見

・高齢者人口の増加が進む中、基準病床の見直しは妥当と考える。あわせて、地域包括ケアシステムの更なる強化、総合専門診療医の育成促進等の多角的な対応により、必要な患者に入院医療が行き届くよう、留意されたい。

・算定式に用いられている退院率が、患者調査の時期が医療需要の高まる時期とは異なることや、都など、特殊な都道府県に対しては実態を反映していない数字が充てられている可能性がある。このまま現行の算定式を用いる場合には、患者調査の質(サンプルサイズ)の向上が必要である。

2 報告事項

(1) 新たな病床配分方法及びスケジュール(案)並びに医療法人部会開催状況について

ア 委員からの御意見

- ・報告で示された通り、感染症の入院患者を受け入れる意向がある医療機関に対しては、病床の優先配分の検討をされたい。
- ・「重点的に感染症の入院患者を受け入れる意向がある医療機関」の位置付けをより明確にするとともに、「意向がある」という記載は、より具体的な表現にすることが望ましい。
- ・画一的な二次保健医療圏単位での配分は、医療圏ごとに医療状況などが異なることから疑問がある。災害医療を基準に病床を配分するのであれば、国が公表している大規模地震におけるハザードマップの状況も踏まえた配分が適切と考える。